

なごおが Photo ウツ テ レ ビ

◀友好握手都市縁組 10周年記念のために

笠岡市とマレーシア・コタバル市との友好握手都市縁組が今年で10周年を迎えることから、笠岡国際交流協会会長の吉岡洋介さんが、記念事業に役立ててほしいと1月9日、市に1200万円を寄附されました。

高木市長は、「コタバル市とさらに友好、きずなが深まるように活用したい」とお礼を述べました。



▶誓いを胸に大人の仲間入り

1月12日、「第61回成人式」が市民会館で開かれました。

今年新たに成人の仲間入りをしたのは、男281人、女296人の合わせて577人でした。

新成人による実行委員会が企画した式典は、厳粛な雰囲気の中、来賓のお祝いの言葉や、後輩による吹奏楽の演奏などが行われました。



◀思いを込めたこの一筆！

1月5日、中央小学校で新春恒例の「書き初め競書会」が行われました。

参加したのは市内の小・中学生211人。「美しい星」や「科学の力」など、学年ごとに設けられた課題を練習した後、真剣な表情で清書に挑んでいました。



▶救急普及啓発

広報車が寄贈されました

笠岡地区消防組合へ(財)日本宝くじ協会及び(財)救急振興財団から救急普及啓発広報車が寄贈されました。

この車両には、救急知識の普及啓発を図るため救急人形等の資機材を装備しています。消防本部では、救命率の向上を図るため寄贈車両を活用し、一人でも多くの皆さんに救急講習を受けていただきたいので、地域からもしどし出前講座の申込をお願いします。

(消防本部警防課 ☎7122)

